

令和5年度雇用就農資金の実績について

令和6年10月22日

1 雇用就農者数

令和5年度雇用就農資金（うち雇用就農者育成・独立支援タイプ、新法人設立支援タイプ）を活用して農業法人等に雇用され、研修を実施した青年就農者は3,346人となりました。このうち、新規採択者は、雇用就農者育成・独立支援タイプ1,573人、新法人設立支援タイプ22人、計1,595人となりました。

2 雇用就農者の属性

- ① 年齢別では、20代が最も多く（51%）、次いで30代（26%）、40代（17%）、10代（7%）の順となっています。
- ② 男女別では、男性が77%、女性が23%となっています。

計 3,346		(単位：人)	
年齢別		男女別	
10代	229 (7%)	男性 2,585 (77%) 女性 761 (23%)	
20代	1,690 (51%)		
30代	862 (26%)		
40代	565 (17%)		

(注) 四捨五入の関係で、内訳の合計が100%にならない場合がある（以下同じ）。

3 雇用主の属性

- ① 令和5年度雇用就農資金を活用した農業法人等は2,294経営体となっています。
- ② 経営形態別では、法人が79%、個人が21%となっています。
- ③ 営農類型別では、野菜が最も多く（39%）、次いで稲作（26%）、果樹（12%）の順となっています。
- ④ 農業関連年間総売上額別では、1億円以上の法人等が28%となっています。

計 2,294		(単位：経営体)	
経営形態別	営農類型別	農業関連年間総売上額別	
法人 1,815 (79%) 個人 479 (21%)	野菜	889 (39%)	1千万円未満 242 (11%)
	稲作	591 (26%)	1千万円～5千万円未満 903 (39%)
	果樹	281 (12%)	5千万円～1億円未満 507 (22%)
	畜産	269 (12%)	1億円～3億円未満 433 (19%)
	花き	92 (4%)	3億円～5億円未満 83 (4%)
	その他	172 (7%)	5億円以上 126 (5%)
		28%	

<問い合わせ先>

農林水産省経営局就農・女性課

担当者：雇用グループ 菅原、藤田

代表：03-3502-8111（内線5196）

ダイヤルイン：03-6744-2160

令和5年度雇用就農資金の実績（都道府県別）

（単位：人、経営体）

	青年就農者数	経営体数
北海道	178	102
青森県	54	42
岩手県	73	41
宮城県	62	45
秋田県	52	34
山形県	91	66
福島県	102	67
茨城県	109	67
栃木県	52	34
群馬県	40	33
埼玉県	99	62
千葉県	140	91
東京都	29	22
神奈川県	40	26
新潟県	121	89
富山県	48	39
石川県	59	40
福井県	30	26
山梨県	36	30
長野県	126	79
岐阜県	100	67
静岡県	129	85
愛知県	77	61
三重県	61	45

	青年就農者数	経営体数
滋賀県	80	52
京都府	81	59
大阪府	30	24
兵庫県	102	81
奈良県	35	27
和歌山県	37	23
鳥取県	66	48
島根県	37	33
岡山県	48	31
広島県	54	38
山口県	75	52
徳島県	56	36
香川県	47	33
愛媛県	50	35
高知県	40	28
福岡県	93	71
佐賀県	43	31
長崎県	42	30
熊本県	100	72
大分県	54	37
宮崎県	110	70
鹿児島県	103	64
沖縄県	55	41
総計	3,346	2,294

- 注：1 令和5年度雇用就農資金（雇用就農者育成・独立支援タイプ、新法人設立支援タイプ）の助成金が支払われた青年就農者及び経営体の数を示す。
2 経営体は主たる事務所の所在地でカウントした。